

こまあそび  
アピール文書

2020/03/31

# 探索部

- 基本アルゴリズムは $\alpha\beta$ 法。
- 王手、王手回避手、駒をとる手などを延長している。
- 延長深さの制限を先手番、後手番別々に持っている。  
たとえば先手番Max4手、後手番Max4手の場合、  
先手4手延長+後手4手延長=計8手延長はOKだが、  
先手5手延長+後手3手延長=計8手延長はNGなど。
- 手を読む広さは探索深さによって変えている。

# 評価部

- 評価関数は学習は使わず手でチューニングしている。
- 駒組みは落とし穴方式で行っている。
- 銀桂は敵陣に近くの手の数点を高くしている。
- 金は上部に出る点を低くしている。
- 金は角と筋違いの位置の数点を高くしている。
- 中盤、終盤は角と金の価値がほぼ同じにしている。
- 竜王、飛車の価値を高め設定している。